

猿谷ダムの堆砂状況と対応策について

国土交通省 近畿地方整備局
紀の川ダム統合管理事務所
令和6年1月

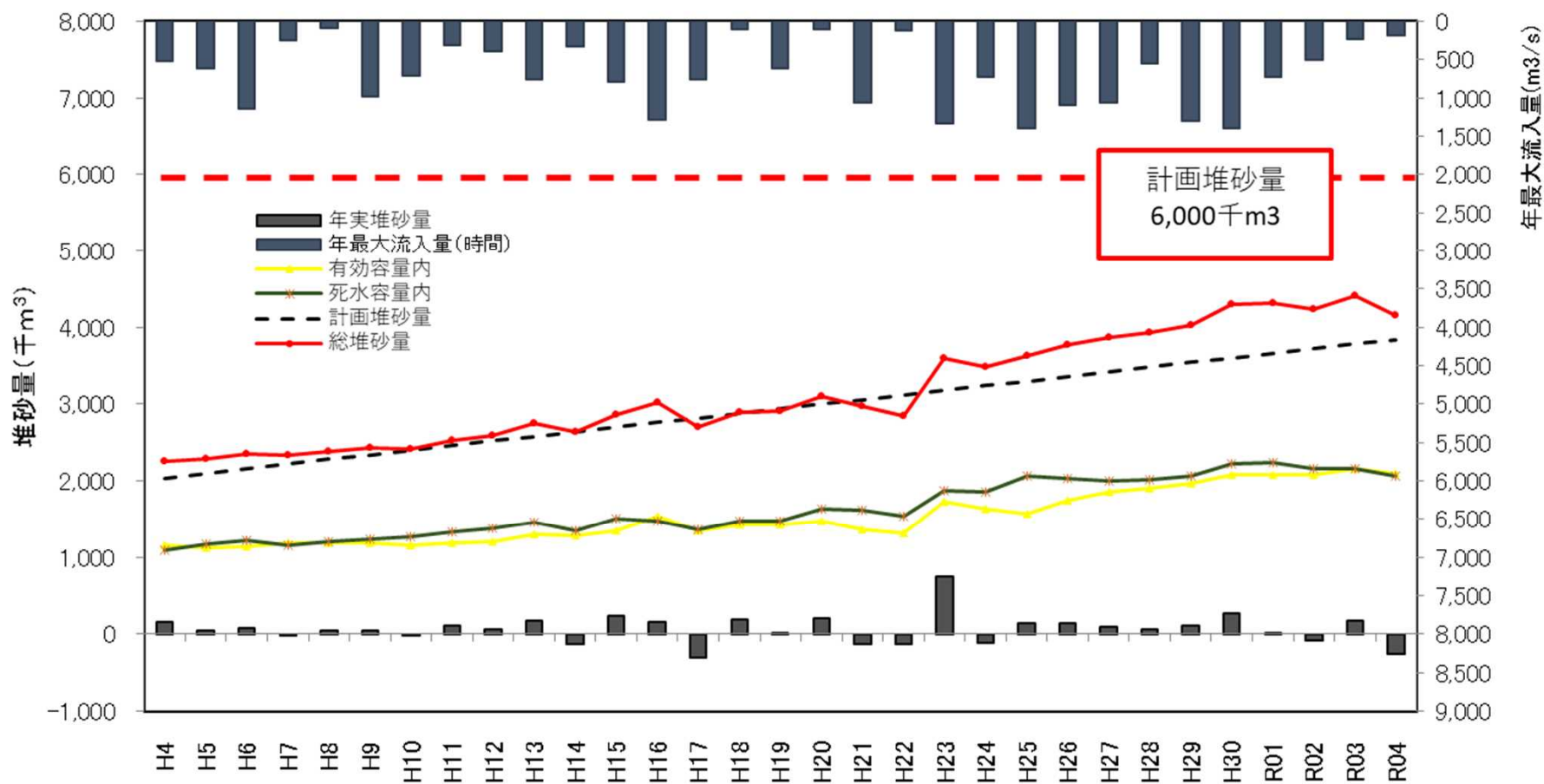
●令和4年度末時点の堆砂状況

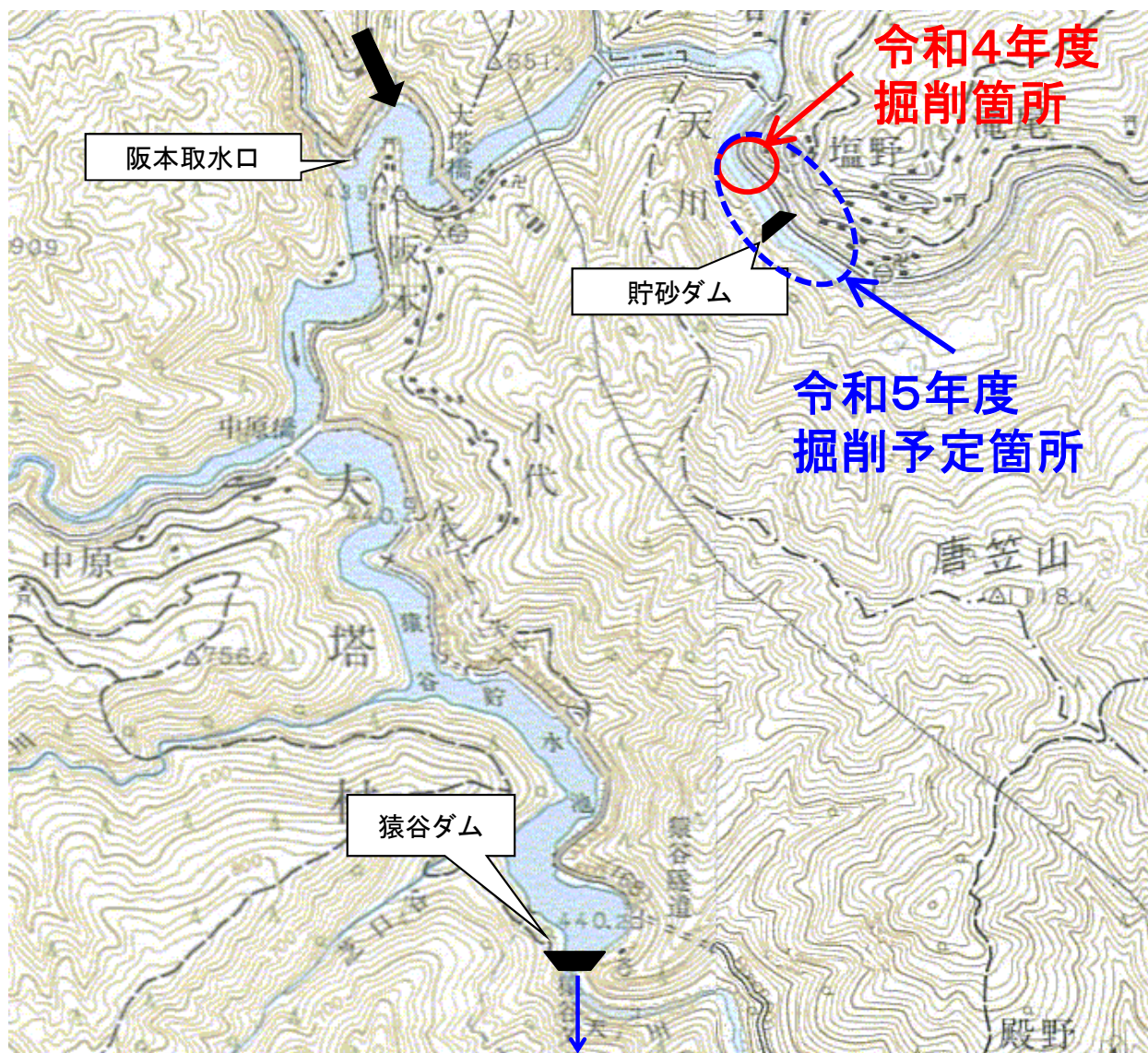
現在、管理開始(昭和33年)から64年が経過し、総堆砂量は4,154千m³であり、計画堆砂率は64%であるが、令和4年度末時点の堆砂率は69.2%となっている。

現在のところ、概ね計画どおりの堆砂率と見ているが、平成23年度以降は、計画堆砂率を多少上回っている状況である。

●堆積土砂対策

令和4年度は貯砂ダム下流付近で約800m³の堆積土砂掘削を実施。令和5年度も引き続き貯砂ダム付近で堆積土砂掘削を実施する予定。なお、施工時の濁水発生については十分配慮し、関係機関と協議の上取り組む。





- ・令和4年度に約800m³の堆積土砂を掘削。
- ・今年5年度も引き続き約500m³の堆積土砂掘削を実施予定。

掘削状況



搬出状況

